

学校給食青果物地産地消関係者協議会（令和元年度第2回）

佐世保市学校給食会は、教育委員会（学校・学校給食センター）と連携して地産地消を推進していますが、青果物については会議を設置しており、今般その会議を開催しました。

開催日時 令和元年12月19日（木）

場 所 佐世保市学校給食青果物納入事業協

構 成 ながさき西海農業協、佐世保青果協

佐世保市学校給食納入事業協

市教育委員会（コーディネーター）、

市農林水産部（アドバイザー）

主 催 者 学校給食会

議 題 地産地消の推進について

本協議会の目的は青果物の地産地消の推進ですが、具体的な項目として、「献立に地場産品を取り入れること」と「佐世保青果市場にできるだけ多くの地場産品の入荷を図ること」を定めており、「情報共有」と「関係者の協力」を本協議会の目標としています。

会議では、本会から前年同時期との使用量の比較において減少した品目（ナス、冬瓜、メロン等）について説明を行いました。

その後、前回の会議で提案があったさつまいもの生産状況やキャベツ、ブロッコリー、れんこん、メロン、いちごなどに関する情報提供や意見交換が行われました。

会議の様子

